

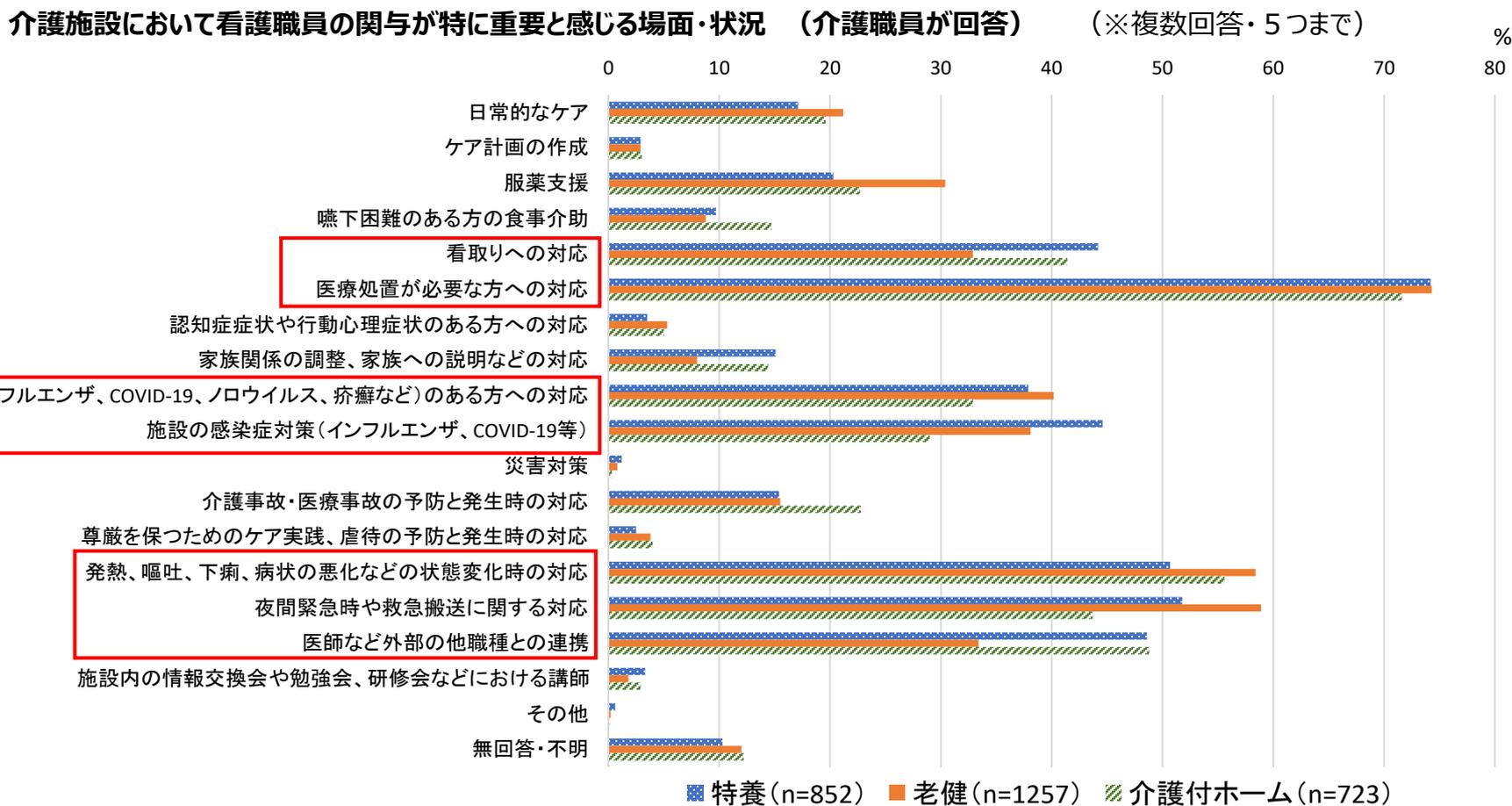
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)における看護職員の役割と配置状況について

田母神 裕美

(公益社団法人日本看護協会 常任理事)

介護施設で医療と介護をつなぐ看護職員

医療処置が必要な方や看取りへの対応、感染症対応、利用者の状態変化や緊急時において看護職員の関与が特に重要と認識されている。



出典：令和2年度老人保健健康増進等事業「介護施設等における看護職員のあり方に関する調査研究事業」（公益社団法人日本看護協会）

特養における看取りと看護職員の配置状況

- 看護職員数（常勤換算）が多い施設ほど、施設の看取りの方針として「希望があれば施設内で看取る」という回答割合が高い。
- 看護職員数（常勤換算）が多い施設ほど、看取り介護加算※の算定割合が高い。

（※平成28年当時は「死亡日前4日～30日以下」「死亡日以前2日または3日以下」「死亡日当日」の3段階評価）

図1 看護職員（常勤換算数）別・施設の看取りの方針

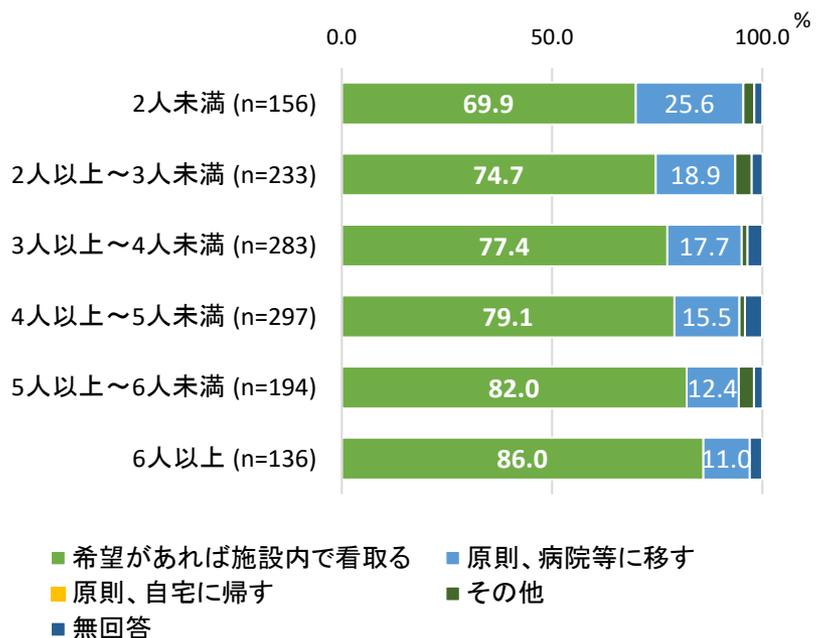
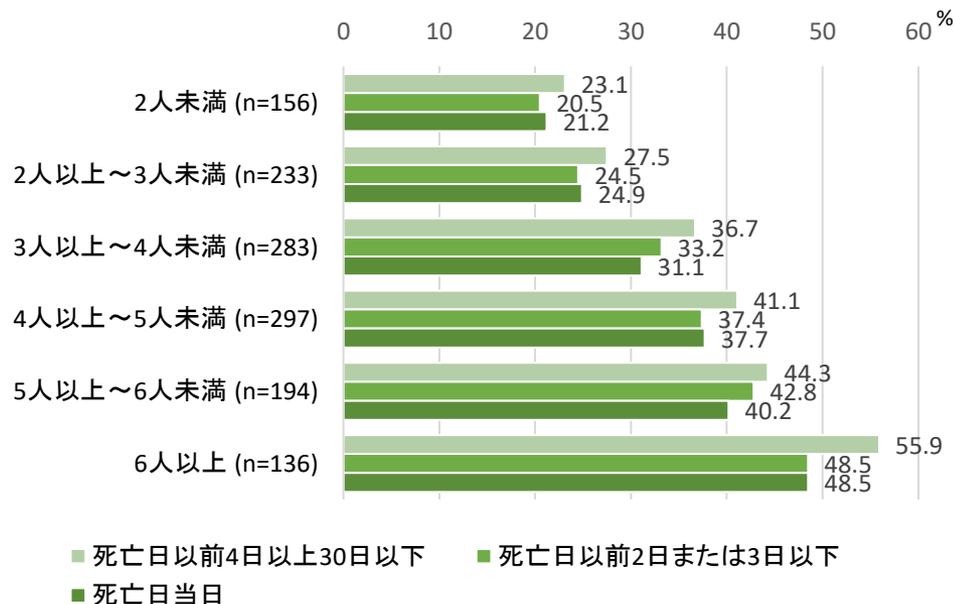


図2 看護職員（常勤換算数）別・看取り介護加算の算定状況



【出典】介護老人福祉施設における医療的ケアの現状についての調査研究事業
 （平成27年度介護報酬改定の効果検証及び調査研究に係る調査（平成28年度調査））